

2022年2月10日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 プ イ キ ュ ー ブ  
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 間 下 直 晃  
(コード番号：3681 東証第一部)  
問 合 せ 先 取 締 役 CFO 経 営 企 画 本 部 長 山 本 一 輝  
(TEL. 03-6625-5011)

## 特別損失（減損損失）の計上に関するお知らせ

当社は、2021年12月期第4四半期連結会計期間におきまして、下記のとおり特別損失（減損損失）を計上いたしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 特別損失（減損損失）の内容

当社の製品である V-CUBE ミーティングはこれまでお客様に機能改善のためのバージョンアップを重ねて参りましたが、旧バージョンのソフトウェアについてはお客様が新バージョンに移行したことにより利用率が著しく低下しており、かつ、旧バージョンの今後の機能追加は行わない方針となっております。

また、当社は主に金融機関向けの SDK の展開に向けた開発を行って参りましたが、変化する新たな顧客ニーズに対応すべく新バージョンの開発を進める方針の下、これまでの開発を進めてきたソフトウェアを廃棄することになりました。

以上により、今後の販売計画や開発方針を踏まえ、上記のソフトウェアの回収可能性を検討した結果、V-CUBE ミーティングと金融機関向け SDK につきまして、それぞれ 147 百万円、148 百万円を減損損失として計上いたしました。

また、当社の連結子会社である Wizlearn Technologies Pte. Ltd.（在シンガポール）では、シンガポール政府の方針の下、学校向けの LMS（ラーニング・マネジメントシステム）市場が縮小される見込を踏まえた収益計画に基づき、同社が開発・保有するソフトウェアの回収可能性を検討した結果、153 百万円を減損損失として計上いたしました。

#### 2. 業績への影響

当該特別損失につきましては、本日発表の「2021年12月期決算短信」に反映しております。

以 上